

中村 伊知哉 氏



江戸城大櫻の撮影用セットでケータイの進化を語り合う出席者たる11日、東京都文京区・東京文京公会堂にて

# 見えてきたビジュアル 新ライフスタイル提案

トランクス

ハネル語論 中村ケータイの進化など  
なんども進んでいく。「ワンセ  
ン」で楽しむ、「おサイフキー」  
ある。

サービス提供で  
場全体をどうみ  
タイが高齢者  
的な道具になら

とで現在地かゝる医師や薬局を紹介するサービスを運営している。若年層向けには国内・外のワンセグやアナログ放送番組などを楽しめる。

オンラインマーケティング  
による日本企業の  
海外進出戦略

ムに人気 石井 ケータイと同  
ンターネットもかなりな  
世界で、互いにシナジー(シ  
アジー)が起き始めた。ケ  
リニア向けの画像を同時に複数つ  
上可能で、これまで

時に、イ  
平澤 台湾などを感じる  
人変わ  
はケータイの技術進化と日本  
相乗効  
はけいさつしも日本と一致しな  
タイ  
いた。日本の搭載を考  
ななこ  
まで外国へ持って行っても  
になら  
ヒ力(電池)が大きくなる。  
それまで

平成18年3月27日

京都新聞

東京大名管教授

石井 威望 氏

フェイス社長、

平澤 創氏

インステップグループ(タイ)社長  
ウイワット・  
ワンワラウイバット

化、需要が組合せなど、新しいものを作り出していく。このためにユーザーの複数からデータを貯める上が大切だと思う。アジアがこれから世界のケータイ文化化リードできるのではないかと。

ハイル社会では重要な存在となる。